

2021 年 1 月 4 日

ベトナム人の休日

❖ ベトナムの祝日について

ベトナムの休日となる祝日は日本に比べてだいぶ少なく、2021 年は次の通り 11 日です。
(2021 年の日本は振替休日を入れて 17 日)

祝日	月日	日数	祝日の説明
新年	1 月 1 日	1	ベトナムでは伝統的に旧暦で新年を祝うので、西暦の 1 月 1 日にはお正月の雰囲気はあまりなく、一般的な休日です。
旧正月（テト）	2 月 10 日 - 16 日 (旧暦正月)	5	テトは旧暦の正月です。旧暦にもとづく祭日なので、西暦上の日付は毎年変わります。2021 年のテト元日は新暦の 2 月 12 日です。
フン王の命日	4 月 21 日 (旧暦 3 月 10 日)	1	伝説上のベトナム最初の国家「文郎国」(Văn Lang) の統治者雄王（フン王）を記念する祝日です。
南部解放記念日	4 月 30 日	1	ベトナム戦争の終戦を祝う日です。
メーデー	5 月 1 日	1	インターナショナル・レイバーデーです。
建国記念日	9 月 2 日	2*	ベトナム社会主義共和国の建国を祝う日です。

*建国記念日について 2019 年に国会で可決された改正労働法が、2021 年 1 月 1 日に施行されます。それに伴い、2021 年から建国記念日の祝日の日数が 2 日間となります(9 月 2 日とその直前または直後の 1 日)。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

祝日が休日（土・日等）と重なった場合、月曜日以降が振替休日となります。したがって、休日の日付は毎年変わり、前年の10月頃に政府が決定して公告します。



2021年ベトナムの祝日

日本の正月は元旦のみが祝日ですが、ベトナムのテトは5日間休日となるのが特徴的です。建国記念日が2日間になったのもちょっと変わっています。日本でベトナム関連の仕事をする場合テトの日付は毎年異なるので要注意です。

ベトナムの祝日のうち、テトはベトナム人の生活上最も重要なイベントであり、ベトナムの人々が最も楽しみにする日です。テト前は買い物、家屋の装飾、礼拝のため祭壇の準備などで忙しくなります。（旧暦）元日には、子供や孫は祖母や年配者の長寿を祝い、大人は赤い袋のお年玉を子供に与え、健やかな成長を祝います。また、ベトナムの生徒・学生は毎年6月から8月まで夏休みがあるのですが、学生にはテトの間、通常2～3週間の長い休暇もあります。



ベトナムのテト

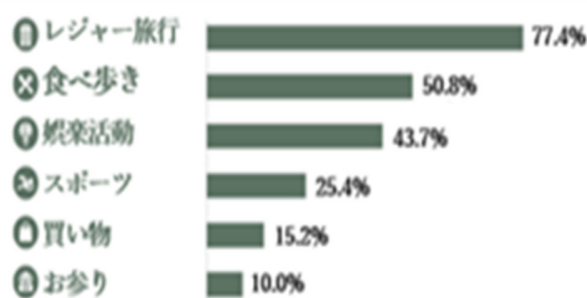
当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

❖ ベトナム人の休日の過ごし方

ベトナム人は休暇の過ごし方として、旅行や食べ歩きに時間を費やす傾向があります。若者は、映画鑑賞、音楽鑑賞、旅行、ショッピング、サークル活動等のレクリエーション活動に勤めます。また、友達と集まったり家族と一緒に食事をしたりすることも多いです。

「Nhan Dan」（ニャンザン/人民）というベトナムの新聞に掲載された最近の調査によると、休暇で77%がレジャー目的の旅行を優先するとなりました。食べ歩き、娯楽活動がそれぞれ50.8%、43.7%で続きました。そのほか、スポーツ、買い物、お参りなどが選ばれています。

「休暇中に何を優先しますか？」の調査



出所：nhandan.com.vn

近年、ベトナム人の旅行する頻度はますます増加しています。ハノイ、クアンニン、ダナン、ニャチャン、フーコックなど、多くの観光地には休日ごとに数十万、数百万の人が訪れます。コロナウィルスの影響があった2020年は別として、海外を旅行するベトナム人の数も増加傾向にあります。ベトナム人に最も人気のある外国の観光地はタイ、韓国、日本、シンガポールなどです。国民の一人当たりGDPが5,000ドルになると、その国の人々は（海外）旅行に行くことが増えると言われます。ベトナムのそれは2020年は約3,500ドル（IMF推定値）とされています。生活水準の向上とともに旅行者が増加することは、ベトナムがまさに経済発展のさなかにあるということの裏付になります。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

現在、コロナ禍の中で、世界の多くの国はまだ移動制限のさなかにあるところもあります。日本でも再び大きな制限が実施されようとしています。一方、ベトナム国内では、政府や企業の観光刺激政策とコロナに対する安全対策が功を奏し、休暇中に人々はそれぞれの目的地で安心して観光を楽しむことが可能になっています。



ベトナムの有名な観光地

【写真提供：JVRC】 <http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。